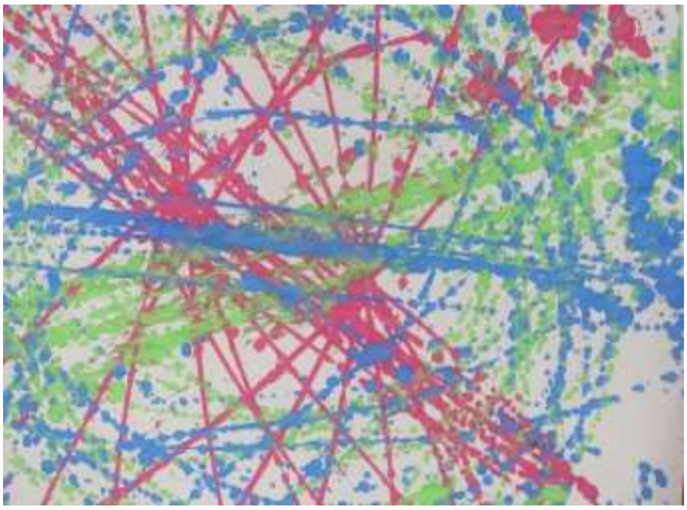
はるの里 通信

発行元
社会福祉法人はるの里
生活介護事業所はるの里

〒615-8241　京都市西京区御陵谷町 7-1
TEL/FAX　075-394-5930
URL https://www.harunosato.com

リすグループ作：Fire Sun Flower



かめしゃんグループ作：叫びと希望

はるの里通信１０月号のお届けです。今号では、楽しい仲間の活動を中心にボランティアさんの思いや法人からのお知らせなどを掲載しております。
ぜひ、ご一読ください。

ラッコグループ作：とまと、すいか、なす　です

ホームページは　harunoato.com　で検索

法人報告

１９８１年に二人の障害のある仲間で産声をあげた「はるの里」。多くの方に支えられ、障害のある人もない人もだれもが大切にされる社会になるよう４３年目を歩んでいます。

無認可共同作業所から社会福祉法人格を取得したのが２００１年９月。運営の責任を持つ機関が理事会になり、以来はるの里の運営の安定化、将来構想づくりとあわせて地域福祉の向上に取り組んで参りました。

２０２３年６月２７日の定期評議委員会にて、新役員が選出。同日の理事会にて中神新理事長が選出されました。新法人役員一同、これからもみなさまとご一緒に歩んで参ります。

退任のご挨拶

法人化以来の基礎固め、また移転という大きな事業を達成された黒住前理事長のあとを受け大役でした。しかし実質は村井所長はじめ近年充実著しい若いスタッフの皆さんに任せきり、理事会で挨拶する程度で、お役に立てないまま２期４年間で退任させていただくこととなり、申し訳なく思っております。

コロナ禍という思いがけない事態を仲間、家族、職員のチームワークで乗り越えてきたことは感謝しかありませんが、楽しみだった「はるの里まつり」が開催できずにいることはなんとも心残りです。

今後は中神新理事長のもと、理事の一員として障害の有無にかかわりなくみんなが楽しく暮らせる社会の実現に向けて引き続き微力を傾けていきたく存じます。

吉川　弘哉

就任のご挨拶

吉川弘哉前理事長からその職を引き継ぐことになりました。どれ程のことができるか不安ですが、はるの里を支えてこられた方々の力を借りて頑張ろうと思います。

はるの里とのお付き合いは２０１４年の移転でご近所に来られてからです。その秋、「はるの里まつり」のお手伝いをして、参加者の長い行列などその盛況ぶりに驚きました。日々のはるの里の仲間の散歩は近所の方との交流の場でもあります。はるの里は地域に静かにとけこんでいます。

私の家にも仲間が寄り道してくださり、今では飼い犬のテンともお友達に。ある日、車椅子の仲間が職員の方と坂道を登って来られました。その方はテンの方に顔を向けてジッとしておられました。その時、ハッと気づきました。テンの動きに合わせて、目、瞳が動いていたのです。「あっこういう風に交流してはんにゃ！」私には何とも言えない感動でした。これが“分かり合える”ということなのですね。こういう静かな日々の交流が地域にもっともっと深く浸透すればうれしいことだと思います。

中神　常雄

きょうされん第４６回全国大会に参加して

さけぼう　命の尊さ　いだこう　人権の重み
つなごう　平和への願い

わたしらしく　あなたらしく生きられる社会を

（大会スローガン）

2023 年 8 月 30、31 日両日に「きょうされん第 46 回全国大会」が、埼玉県大宮市で開催され、はるの里を代表して私が参加してきました。

新型コロナウイルス感染症の影響や厳しい気象条件にもかかわらず、参加者は全国から 3,200 人以上の仲間が大宮ソニックシティに一同揃いました。

今大会のテーマは「さけぼう命の尊さ　いだこう人権の重み　つなごう平和への願い」が掲げられました。特別企画や分科会などで障害のある人の人権保障について深く議論されました。

新型コロナウイルス感染症に関しては、感染拡大が続く中でも対応が難しい状況が続いており、報酬の臨時的取扱い終了による事業所の減収も懸念されています。さらに、ロシア、ウクライナ軍事的対立、台湾をめぐる中国の軍事的圧力が強まるなかで、日本の軍事力強化に関する議論や憲法改正についても言及され、平和と命の尊さを訴える必要があると強調されました。

また、障害者権利委員会の総括所見や障害者権利条約に基づき、日本の障害施策について根本的な転換が求められ、障害者権利条約批准 10 周年を迎える来年に向けての取り組みも強調されました。

最後に、2027 年を目指す新たな 5 年計画「きょうされんビジョン 2027」が発表され、大会の成功が新たな一歩と位置づけられました。

今大会に参加し、きょうされんの組織の大きさや会員の繋がりの強さ、また当事者の方がいきいきと参加されその姿に新鮮さと開かれた組織という大きな強みを感じました。

次回は、滋賀県で開催を予定しています。さらに多くの仲間が集まることに期待しています。

りすグループ　グループ長　井原　俊起

嬉しい楽しい活動アレコレ

２０２３年４月以降、コロナで制限していた活動を少し再開しています。全部以前の活動に戻すのはまだ難しいですが、「好きなものを買いに行っておいしいものが食べられる！」「うたごえが楽しみ～」「あのグループと一緒に行事がしたい」など仲間たちの嬉しい楽しい声があります。引き続き感染には気を付けながら何か楽しい活動ができないかな～とみんなで相談しながら過ごしています♪

おいしいサンドイッチで幸せいっぱい

秋まつりで福笑いに挑戦！！

集中して好きなお菓子を釣り上げる！

オードブルでお疲れ様会♪

買い物～何を食べようかな～

今日のお弁当はコレに決めた！

自分で選んだパンはひと味ちがう？！

バラ園で散策～♪

焼肉、フランクフルト…たくさん食べました

私が思うはるの里

エネルギーをもらっている「はるの里」ボランティア活動

数家康子

明日は「はるの里」と思うと急に顔は引き締まってくる。私は週一回「はるの里」に来ているボランティア。こうなったいきさつは思いのほか続いたコロナ禍で家に閉じこもりがちとなりうずうずしていた時、何か社会的な活動は？と近くの障害福祉事業所にボランティア希望の電話をしたところ、今はコロナでお断りしているとの返事。やはり「つて」が必要と思い、以前より後援会費を納めていた「はるの里」に信頼すべく友人(「はるの里」元職員)を通して申し込み、晴れて受け入れてもらった。

退職して結構年月が経っていたので不安な気持ちで行った初日。「懐かしい光景！」が私の第一印象。数十年前、支援学校がまだ養護学校と言われていた頃に出会った光景がそこにあった。どんな人が来るんだろうという好奇の目ながら注がれる眼差しが澄んで温かい。嘘偽りのない真っすぐな眼差し、そしてとびっきりの笑顔が心地いい。慣れない私を逆にサポートしてくれるRさん。かつての教え子に似ているMさん…ついかつて共に過ごした子どもたちの面影を重ねてしまう。

成人施設での活動は初めてなのでつい以前の癖が出てしまう。声掛けが子どもに対するようだったかな？活動を追い込みすぎたかな？などなど。「はるの里」のペースに慣れるのに時間がかかる。

職員の人たちはみんな優しく、若く溌溂としている。さらに事業所としても職員が働きやすいよう尽力されている。最近のニュースでは福祉施設などでの虐待の話があるが、はるの里では常に“よりよい支援とは”を考えているのがうかがえる。そんな場所で私は一緒に活動させてもらっている。

行く前は少しの緊張感を持ちながら、しかし、終わって帰る時は充実感でいっぱい。こんなにやりがいがあって楽しく過ごせる場なのに、いざ職員を探すとなると大変らしい。もっと「はるの里」のことをたくさんの人に知って欲しいし関わって欲しい。

さあ、明日は金曜日。重力に負けそうになっている体に渇を入れて、また「はるの里」にエネルギーをもらいに行ってくるとしようか。

決算報告

資金収支計算書

2022年4月1日～2023年3月31日

勘定科目	決算
事業活動収入計	61,147,927
事業活動支出計	54,329,107
事業活動資金収支差額	6,818,820
施設整備等収入計	
設備資金借入金元金償還支出	3,240,000
固定資産取得支出	1,756,480
施設整備等支出計	4,996,480
施設整備等資金収支差額	△4,996,480
その他の活動収入計	
その他の活動による支出	97,363
その他の活動支出計	97,363
その他の活動資金収支差額	△97,363
当期資金収支差額合計	1,724,977
前期末支払資金残高	66,265,351
当期末支払資金残高	67,990,328

事業活動計算書

2022年4月1日～2023年3月31日

勘定科目	決算
サービス活動収益計	60,950,424
サービス活動費用計	57,568,788
サービス活動増減差額	3,381,636
受取利息配当金収益	611
その他のサービス活動外収益	196,892
サービス活動外収益計	197,503
支払利息	679,682
その他のサービス活動外費用	97,363
サービス活動外費用計	777,045
サービス活動外増減差額	△579,542
経常増減差額	2,802,094
当期活動増減差額	2,802,094
前期繰越活動増減差額	83,431,704
当期末繰越活動増減差額	86,233,798
次期繰越活動増減差額	86,233,798

貸借対照表

2022年4月1日～2023年3月31日

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	69,908,962	流動負債	11,308,634
固定資産	86,613,951	固定負債	37,585,000
		負債の部合計	48,893,634
		純資産の部	
		基本金	21,395,481
		国庫補助金等特別積立金	
		次期繰越活動増減差額	86,233,798
		純資産の部合計	107,629,279
資産の部合計	156,522,913	負債及び純資産の部合計	156,522,913

2022年度　はるの里後援会　　会計報告

自　2022年　4月1日～　　至2023年3月31日

収入の部		支出の部	
摘要		摘要	
2022年度繰り越し	6,334,931	きょうされん賛助会費	18,000
受け取り利子	27		
2021年度後援会	167,000		
		2023年に繰り越し	6,483,958
合計	6,501,958	合計	6,501,958

2022年度後援会費は　21人・団体より167000 円いただきました。

2023年度に　6501958 円繰り越します。

お知らせ

いつも空き缶の提供、回収にご協力いただきありがとうございます。
２～９月のリサイクル活動による収益は５５，２００円でした。
収益金は仲間の給料となります。

夏のきょうされん物品販売はたくさんの方々、団体のみなさまにご協力いただき、仲間ひとり当たり９，０００円のボーナスを支給できました。
ありがとうございました！！

今年度の「はるの里まつり」は中止とさせていただきます。
楽しみにしていただいているみなさまには申し訳ありませんが、ご理解いただけますと幸いです。

寄附（順不同、関係者除く）

Ｎさま	金一封
Ｉさま	米３０キロ
Ｉさま	お菓子
Ｎさま	米３０キロ
Ｉさま	マスク
Ａさま	金一封
Ａさま	金一封
Ｋさま	飲み物
Ｎさま	アイスクリーム
Ｏさま	金一封
Ｉさま	金一封
Ｎさま	金一封
Ｉさま	金一封
Ｎさま	金一封
Ｓさま	金一封
Ｍさま	金一封
バナナ加工組合さま	バナナ
松陽学区社会福祉協議会さま	金一封
京建労西京支部さま	金一封